

令和5年度 第3回 大阪府立枚方高等学校 学校運営協議会

日 時 令和6年2月5日(月)

13:30~15:00

場 所 会議室

1 学校長挨拶

2 事務局より

(1) 学校教育自己診断(保護者・生徒・教職員)について(檜崎 首席)

・Google form でアンケートを実施。

昨年度より保護者の回答率が減少した。

来年度は回答率を上げる方法を考える。

教職員のアンケートは分母が小さいので肯定率の増減に幅がある。

(2) 令和5年度学校経営計画評価および令和6年度学校経営計画について(校長)

・令和5年度学校評価について

学校ホームページの閲覧は低評価である。学校HPの見直しを考える。

地域との連携をはかり、自己肯定感を図りたい。

(3) 進路について(阪口 進路指導主事)

・59期生の人数は280名。例年より1クラス少ない。

昨年度より指定校推薦での進学が増加した。

総合型選抜については大幅に減少した。専門学校への入学が減少した原因だと考えられる。

(4) その他

3 協議、意見交換

R5年度の取組について

<R5年度学校教育自己診断結果について>

(意見)

・保護者の回答率50%以上は欲しい

・小学校では保護者向けのアンケートは紙も併用している

肯定率については、保護者が年々辛口になってきている、生徒の肯定率と乖離してきているHPの活用、大いにできると思われる。ブログを毎日更新することで、見てくれる人が増えた更新するたびに、通知が行くシステム(プッシュ型)に移行を検討している

Classroomが普及するにつれ、見なくなっている人も増えている

学習についても頑張っている生徒が増えたという結果が読み取れる。

部活動盛んだと感じる。全国大会にも出場し、生物飼育部の活動も目立っている。

・アンケートの周知については、オンラインと紙の併用の時期かもしれない。

(回答)

・緊急性の高い連絡はブログやHPからGoogleClassroomに移行している。一方、HPは在校生や保護者以外の目にも触れる部分もあるので、目的と機能を明確化していきたい。

生徒の課題疲れ、教師の評価疲れが一つの要素として考えられる。

(意見)

- ・過去には部活動をもっと熱心に、という声もあったかと思うが、今は充実しているということか。

(回答)

- ・目標達成に向けて自分と向き合っていく必要があるかと思うが、コロナ年度の子どもたちは、指導に気を遣う部分もあり、先生方も工夫して関わっている。

(意見)

- ・「学校に行くのが楽しい」の肯定率は高いが、D を回答した生徒もいる。そのような生徒たちへの対応について、学校ではどのように話し合っているのか。

(回答)

- ・価値観も多様化している。人と接するのが苦手な生徒たちも一定数いる。生徒の困り感には教員も目を配っているつもりであるが、足りない部分が数字となって表れているのかもしれない。

(意見)

- ・保護者アンケートで評価の低かった項目「生徒会活動は活発であると聞いている」「子どもは～と言っている」の回答が低い。親子の会話の問題なのか、どう捉えたらいいのか。

HP の更新頻度はどうなっているか？例えば、生徒会活動についての発信はあるのか。更新が少ないと見に行かなくなる。

- ・HP 更新の日を決めてしまってもいいのかも。
- ・保護者の回答の有効性についてはどうなのか？
- ・PTA 盛んに活動しているはずだが、去年より下がるのか？と思った。人によっては「特に活動していない」と思う人もいるだろうし、仕方がない部分もあるかと思う。

(回答)

- ・保護者については、「わからない」という人も多いのかと思う。

(意見)

- ・「生徒が生き生きしている」等、学校に毎日通わない親からすると回答に困る質問項目もある。わからなくて、D に回答してしまうこともあるかもしれない。紙の方が、「答えないといけな」という気持ちになり、回答率は上がるだろうと思う。日中仕事の中に更新されることが多く、さらに通知も来ないので、見過ごしてしまうことも多い。今回の回答率の低さは、回答したくないより、気づいていない方が多いのでは？

- ・学校の様子を見ていただける、授業参観の頻度はどれくらいか？それぞれの質問項目で何を聞こうとしているのかをはっきりさせる必要があるのかもしれない。

(回答)

- ・授業参観は年に1度、50名程度の参加がある。

<R6 年度学校経営計画について>

(意見)

- ・障がい者差別解消法が施工されるので、障害のある生徒、LGBTQ の生徒への配慮も含まれてくるかと思う。

- ・今学校が楽しくないと感じている生徒たちが、楽しくなるような取り組み（生徒の学習、生活支援の項目）について触れられているのがいいと思った。

- ・R8 年度には国公立大に10名合格という項目があるが、そのようなものが世間から求められているものなのか？

中学生の進学希望調査では、枚方高校の人気の高いようだったが、中学生にも魅力が伝わっているのかなと思う。

(回答)

- ・着任一年目だが、生徒たちはまじめで頑張る子が多いので、さらに伸ばしてあげたいという気持ちがあり、それが進学目標にもつながっている。本来は生徒たちに自信をつけてもらって、自己肯定感を高めてあげるのが、学校であり、進学目標の数値だけを追うことの危険性も理解している。一方、進学実績に関するニーズもあり、その一つとして、進路目標を掲げている。

(意見)

- ・英検準2級合格率80%以上という目標があるが、今年度の結果はどうなっているか？できれば次回の協議会で結果を示してほしい。

(回答)

- ・結果は年度末になる。結果が出たら反映したい。

(意見)

- ・多様性をどれだけ達成していけるか。不登校の生徒が学校に通えるきっかけがあるといい。

<校長挨拶>

協議委員のみなさまの温かいアドバイスをいただき、地域からも温かく見守っていただいていることを再確認した。よりよい学校にしていくため、今後ともご指導ご提言お願いします。

4 その他

資料

- 1-① 令和5年度学校教育自己診断保護者集計
-② 令和5年度学校教育自己診断生徒集計
-③ 令和5年度学校教育自己診断教員集計
-④ 令和5年度学校教育自己診断についての総括
- 2-① 令和5年度学校経営計画及び学校評価(案)
-② 令和6年度学校経営計画及び学校評価(案)

3 令和5年度進路指導部総括

令和5年度大阪府立枚方高等学校

学校運営協議会委員等名簿及び第3回学校運営協議会出席者名簿

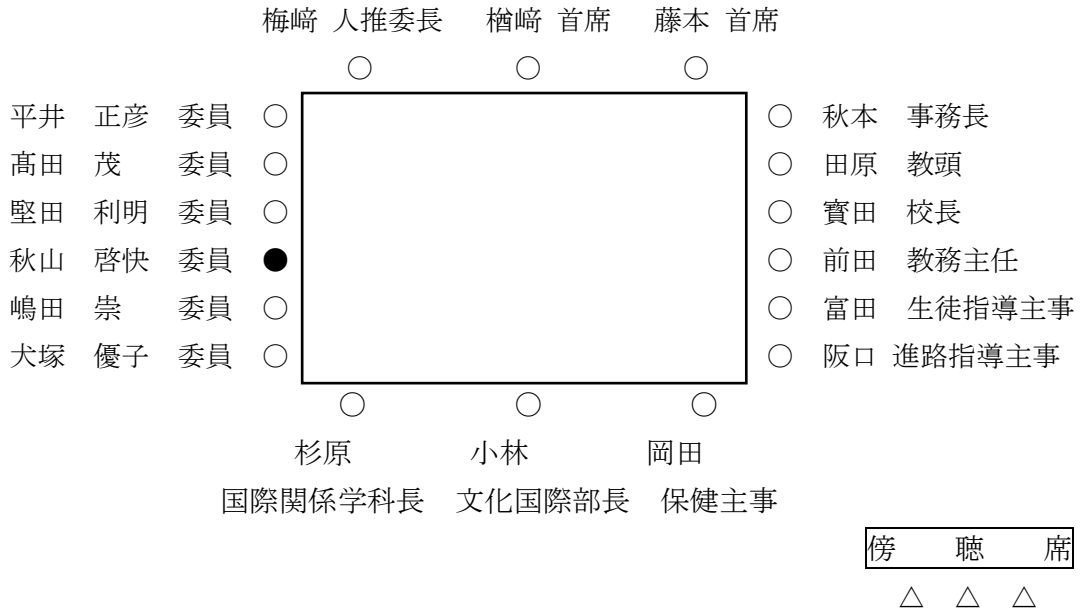
協議会委員

番号	名前	職名	出欠
1	堅田利明	関西外国語大学 准教授	出席
2	高田 茂	元本校PTA役員	出席
3	平井正彦	本校PTA会長	出席
4	秋山啓快	枚方市立枚方中学校 校長	欠席
5	嶋田 崇	枚方市立明倫小学校 校長	出席
6	犬塚 優子	枚方市立枚方保育所 所長	出席

学校側出席者一覧

番号	名 前	職 名	備 考
1	寶田康彦	校 長	
2	田原 聡	教 頭	事務局長
3	秋本徳子	事 務 長	事 務 局
4	藤本信吾	首 席	事 務 局
5	檜崎智子	首 席	事 務 局
6	前田和樹	教務主任	
7	富田大士	生徒指導主事	
8	阪口広徳	進路指導主事	
9	岡田実千子	保健主事	
10	小林宏之	文化国際部長	
11	杉原千佳	国際関係学科長	
12	梅崎 亮	人権教育推進委員長	

会場図 (会議室)



- 堅田利明 委員 ○ ○ 校 長
- 麻生恭子 委員 ○ ○ 事務局長 (教頭)
- 犬塚 優子 委員 ○ ○ 事務局長
- 前出首席
- 富田首席

傍 聴 席